

等級及び職制上の段階ごとの職員数（市長部門等、平成31年4月1日現在）

行政職給料表

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	人数 (人)	割合 (%)	職制上の段階	人数 (人)	割合 (%)
1級	定型的な業務を行う職務	558	18.2	係員級	833	27.2
2級	高度の知識又は経験を必要とする職務	275	9.0			
3級	1 主任の職務 2 主査の職務	640	20.9	係長級	1,458	47.6
4級	1 係長の職務 2 困難な業務を処理する主任の職務 3 困難な業務を処理する主査の職務	818	26.7			
5級	1 副主幹の職務 2 課長補佐の職務 3 困難な業務を処理する係長の職務	505	16.5			
6級	1 課長の職務 2 困難な業務を処理する副主幹の職務 3 困難な業務を処理する課長補佐の職務	215	7.0	課長級	215	7.0
7級	1 局次長の職務 2 困難な業務を処理する課長の職務	34	1.1	局次長級	34	1.1
8級	1 局長の職務 2 困難な業務を処理する局次長の職務	19	0.6	局長級	19	0.6
9級	困難な業務を処理する局長の職務	0	0.0			
合計		3,064	100.0			

医療職給料表（一）

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	人数 (人)	割合 (%)	職制上の段階	人数 (人)	割合 (%)
1級	1 係長の職務 2 課長補佐の職務	0	0.0	係長級 課長補佐級	0	0.0
2級	1 課長の職務 2 困難な業務を処理する課長補佐の職務	0	0.0	課長級	0	0.0
3級	1 局次長の職務 2 局長の職務 3 困難な業務を処理する課長の職務	1	50.0	局次長級 局長級	2	100.0
4級	1 困難な業務を処理する局次長の職務 2 困難な業務を処理する局長の職務	1	50.0			
合計		2	100.0			

医療職給料表（二）

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	人数 (人)	割合 (%)	職制上の段階	人数 (人)	割合 (%)
1級	定型的な業務を行う職務	0	0.0	係員級	10	28.6
2級	高度の知識又は経験を必要とする職務	10	28.6			
3級	主任の職務	1	2.9	係長級	13	37.2
4級	1 主査の職務	12	34.3			
	2 係長の職務 3 困難な業務を処理する主任の職務					
5級	1 副主幹の職務	10	28.6	課長補佐級	10	28.6
	2 課長補佐の職務					
	3 困難な業務を処理する係長の職務					
6級	1 課長の職務	2	5.7	課長級	2	5.7
	2 局次長の職務					
	3 困難な業務を処理する副主幹の職務					
	4 困難な業務を処理する課長補佐の職務					
7級	市長の定める職務	0	0.0		0	0.0
合計		35	100.0			

医療職給料表（三）

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	(人)	(%)	職制上の段階	人数 (人)	割合 (%)
1級	定型的な業務を行う職務	0	0.0	係員級	0	0.0
2級	高度の知識又は経験を必要とする職務	0	0.0			
3級	主任の職務	0	0.0	係長級	3	50.0
4級	1 主査の職務	3	50.0			
	2 係長の職務 3 困難な業務を処理する主任の職務					
5級	1 副主幹の職務	3	50.0	課長補佐級	3	50.0
	2 課長補佐の職務					
	3 困難な業務を処理する係長の職務					
6級	1 課長の職務	0	0.0	課長級 局次長級	0	0.0
	2 局次長の職務					
	3 困難な業務を処理する副主幹の職務					
	4 困難な業務を処理する課長補佐の職務					
7級	市長の定める職務	0	0.0		0	0.0
合計		6	100.0			

※各表において、再任用職員（短時間勤務）、特定任期付職員、教員は含まない。